

ACドリルドライバ

DRILL & DRIVER

取扱説明書

この度はACドリルドライバをお買い求めいただき、ありがとうございます。未長くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みいただき、必ず保管してください。

もくじ

●はじめに	2	●ドライバを使用する	13
・ドリルドライバについて	2	・回転方向の切り替え	13
・仕様	2	・トルクの切り替え	14
●安全上のご注意	3	・トルク選定の目安	14
・ご使用前 △警告	3	・ドライバの使用方法	14
・ご使用前 △注意	4	●ドリルを使用する	15
・ご使用中 △警告	5	・ドリルの使用方法	15
・ご使用中 △注意	6	・木ねじ下穴径の目安	15
・ご使用後 △警告	7	●ビットの種類と接続例	16
・ご使用後 △注意	7	・接続例	16
●各部の名称	8	●故障かな？と思ったら	17
・主要各部の名称	8	●保守と点検	18
・主要各部の名称と機能	9	・作業後のお手入れ	18
・梱包内容の点検	10	・各部取付ねじの点検	18
●ご使用前の準備	11	・保管について	18
・ビットの取り付け・取り外し	11	・カーボンブラシの点検	19
・ロックボタンの操作方法	12	・カーボンブラシの交換方法	19
		・別売品について	19



◎お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

株式会社パオック

外觀、仕様などは製品改良のため、一部変更することがありますのでご了承ください。

はじめに P2
P7

各部の名称 P8
P10

使用方法 P11
P16

故障かと思ったら？ P17

保守と点検 P18
P19

はじめに

■ドリルドライバについて

- ◆トルク切替式で、ねじ締めから穴あけまで多用途にご利用いただけます。
- ◆ビットの交換が簡単なキーレスチャック。

■仕様

型 式	AC-280DD2
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	280W
定 格 時 間	20 分
無負荷回転速度	720min ⁻¹
締め付けトルク値 (参考値)	1～5段 ……………約3～5N・m
	6～10段 ……………約5～7N・m
	11～15段 ……………約7～9N・m
	16～20段 ……………約9～13N・m
	 (穴あけ) ……………約15N・m
チャッキング可能径	1.5～10mm
穴あけ能力 (径)	鉄工：10mm / 木材：18mm
ねじ締め能力 (ねじの長さ)	5.0～45mm (木ねじ)
電 源 コ ー ド	約5m
絶 縁 方 式	 二重絶縁
質 量	約1.4 kg
機 能	<ul style="list-style-type: none"> ・無段階変速機能 ・正逆回転切替機能 ・LED ライト ・締め付けトルク切替機能 ・電源スイッチ固定機能(連続運転用) ・クラッチ機能(ドリルモード以外)
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ・両頭ドライバビット ⊕1×65mm …………… 1 本 ⊕2×65mm …………… 1 本 ・取扱説明書 …………… 1 部

※品質改良のため、外観・仕様など一部変わることがあります。

安全上のご注意

安全作業上、事故を未然に防ぐため、次の注意事項をよくお読みの上、指示に従ってください。

本取扱説明書の注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分されています。

警告

この表示は取り扱いを誤った場合に、**使用者が死亡、または重傷を負う**可能性が想定される内容を表しています。

注意

この表示は取り扱いを誤った場合に、**使用者が傷害を負う危険が想定される場合、および物的損害の発生**が想定される内容を表しています。

なお、△注意に記載した事項でも状況によっては**重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容**を記載しておりますので必ず遵守してください。

ご使用前

警告

1. ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みいただき、使い方を十分理解してください。

- ・不意な作動で、思わぬ事故やけがの原因になります。

2. 作業はきちんとした服装で行ってください。

- ・作業環境に応じて、ヘルメット、保護メガネ、耳あて、防じんマスク、安全靴等の保護具を着用してください。

3. 回転部に巻き込まれる恐れのある装身具は外して作業を行ってください。

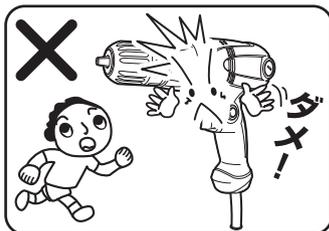
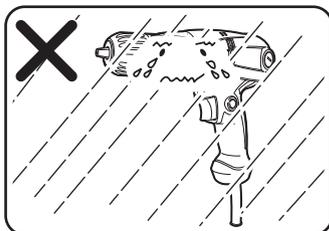
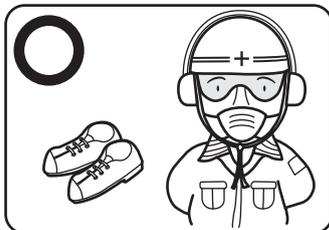
- ・手袋、ネクタイ等の装身具を外し、長い髪は束ねて作業を行ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあり、危険です。

4. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ・ドリルドライバは、雨の中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。

5. 子どもを近づけないでください。

- ・作業員以外、ドリルドライバやコードに触れさせないでください。
- ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。



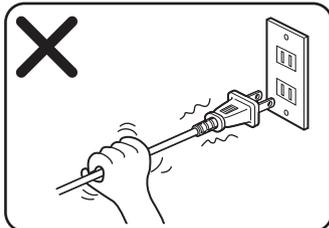
安全上のご注意

ご使用前

⚠ 警告

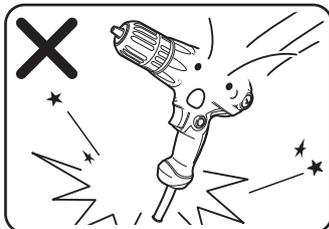
6. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧 (AC100V) でご使用ください。

- ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。また、本機破損の原因になります。



7. 電源コードは乱暴に扱わないでください。

- ・電源コードを引っ張ってドリルドライバを移動させたり、電源コードを引っ張って電源から抜いたりすると、電源コードを傷め、断線・短絡（ショート）の原因になります。
- ・電源コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。電源コード破損の原因になります。



8. 本機は大切に取り扱いってください。

- ・誤って落としたり、ぶつけた時は、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

9. 不意な始動は避けてください。

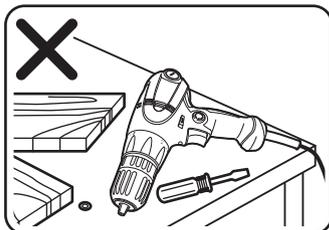
- ・差し込みプラグを電源に差し込む前に、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。

ご使用前

⚠ 注意

1. 作業場はいつも明るくきれいにしてください。

- ・暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因になります。



ご使用中

⚠ 警告

1. 感電に注意してください。

- 濡れた手で差し込みプラグに触れないでください。

2. 揮発性可燃物のそばで使用しないでください。

- 引火または爆発の恐れがあるため、大変危険です。

3. 使用中は、本体を確実に保持してください。

- 確実に保持していないと、けがの原因になります。

4. 加工する材料は、安定性のよい台に置いて作業してください。

- 台が不安定ですと、けがの原因になります。

5. 加工するものをしっかりと固定してください。

- 加工するものを固定するために、クランプや万力等をご使用ください。両手で電動工具を使用でき、安全です。固定が不十分な場合は、加工するものが飛んでけがの原因になります。

6. 無理な姿勢での作業はおやめください。

- 本機をしっかりと持ち、足元を安定させ、作業を行ってください。

7. 作業する箇所に水道管、ガス管、電線管などが埋設されていないことを確認してください。

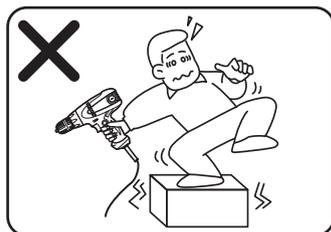
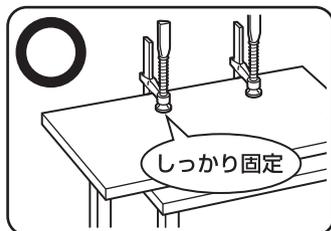
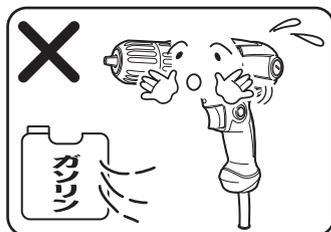
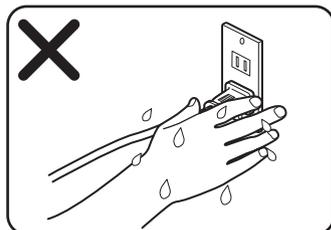
- 穴あけによる水漏れや、ガス漏れの恐れがあります。

8. 運転中は絶対に回転部には触れないでください。

- けがの原因となり、大変危険です。

9. 使用直後の加工物や、ビットには触れないでください。

- 大変熱くなっていることがあるため、やけどの恐れがあり危険です。



安全上のご注意

ご使用中

⚠ 警告

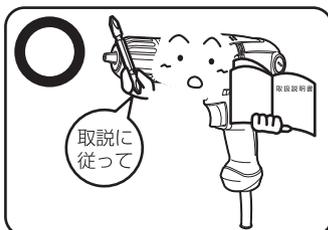
10. ビットの着脱は、必ず差し込みプラグを電源から抜いて行ってください。
 - ・交換中に、不意に始動する恐れがあり、大変危険です。
11. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がした時は、直ちに電源スイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または当社までご連絡ください。
 - ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。



ご使用中

⚠ 注意

1. 先端工具類（ビット、ドリル等）や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実に取り付けないと、折れたり外れたりして、けがの原因になります。
2. 正逆回転切替スイッチはモータが完全に止まってから切り替えてください。
 - ・回転中に切り替えるとモータに負担がかかり、故障の原因になります。
3. 電源を入れたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。



ご使用後

⚠ 警告

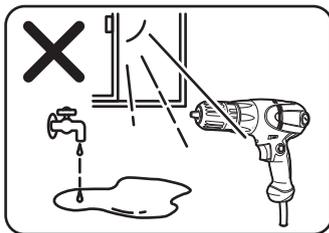
1. 電源スイッチをOFFにした後、差し込みプラグを電源から抜いてください。
 - ・不意な作動で、思わぬ事故やけがの原因になります。
2. 使用後の加工物や、ビットには触れないでください。
 - ・大変熱くなっていることがあるため、やけどの恐れがあり危険です。
3. 本機を分解、改造しないでください。
 - ・事故やけが、故障の原因になります。
4. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になります。
5. 注意深く手入れをしてください。
 - ・電源コードや差し込みプラグは定期的に点検し、損傷している場合はお買い求めの販売店または当社までご連絡ください。



ご使用後

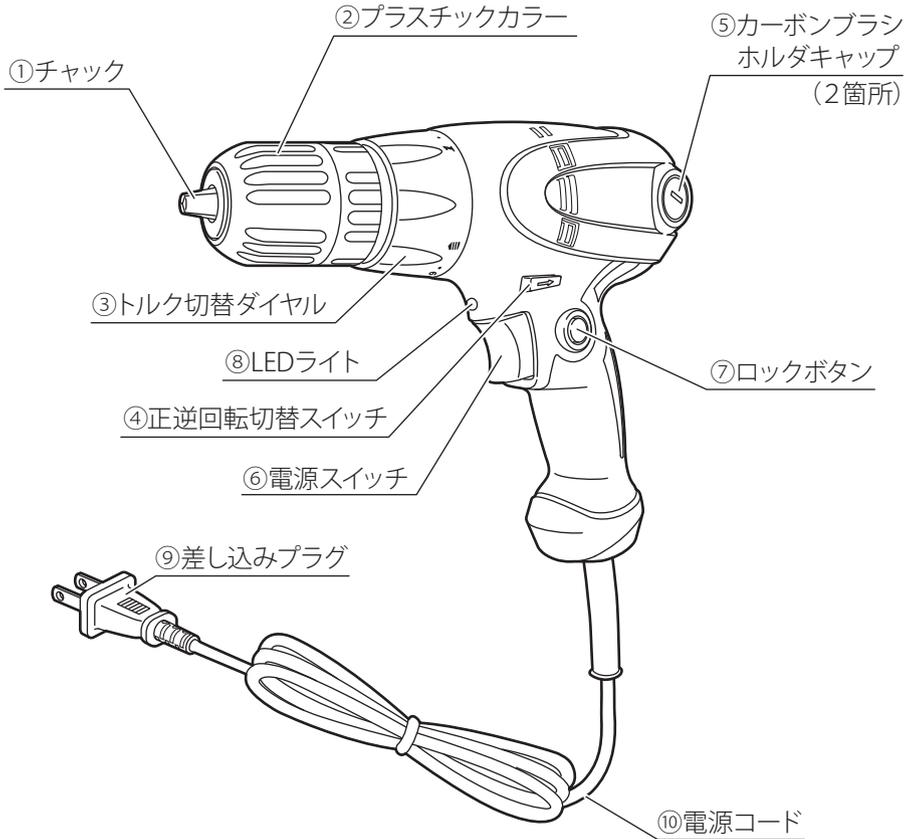
⚠ 注意

1. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子どもの手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。
2. ドリルドライバは大切に扱ってください。
 - ・ガソリン、シンナー、灯油等で拭かないでください。変形や変色につながります。



各部の名称

■主要各部の名称



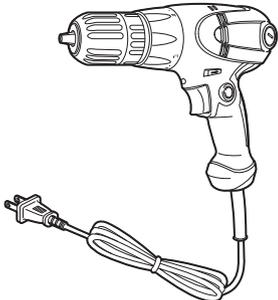
■主要各部の名称と機能

①	チャック	ビットを固定します。φ1.5～10mmに対応
②	プラスチックカラー	チャックを開閉する際に使用します。
③	トルク切替ダイヤル	ねじで20段階、または、ドリルに合わせてトルクが調整できます。 P14
④	正逆回転切替スイッチ	正転、逆転の回転方向の切り替えが行えます。 P13
⑤	カーボンブラシホルダ キャップ	カーボンブラシを収納しているホルダのキャップです。
⑥	電源スイッチ	引くと始動し、放すと止まります。 無段階変速機能付で回転速度を調整できます。
⑦	ロックボタン	電源スイッチを固定して、連続運転ができます。 P12
⑧	LED ライト	電源スイッチを引くと点灯します。
⑨	差し込みプラグ	差し込みプラグです。
⑩	電源コード	電源コードです。

各部の名称

■梱包内容の点検

開梱後、次の物が揃っているか確認してください。

	品名	数量
	本体	1台
	両頭ドライバビット ⊕1×65mm ⊕2×65mm	1本 1本
取扱説明書		1部
※付属品が不足している場合は販売店または当社までご連絡ください。		

警告

付属品が不足していたらご使用にならず、販売店または当社までご連絡ください。
不足部品が揃ってから使用してください。

ご使用前の準備

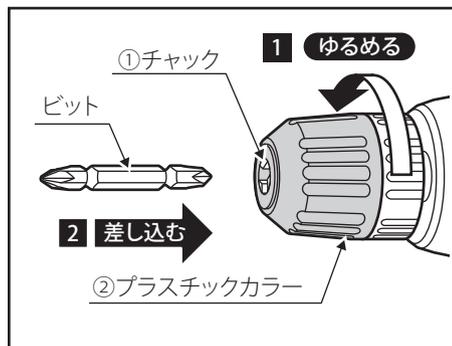
※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

⚠ 警告

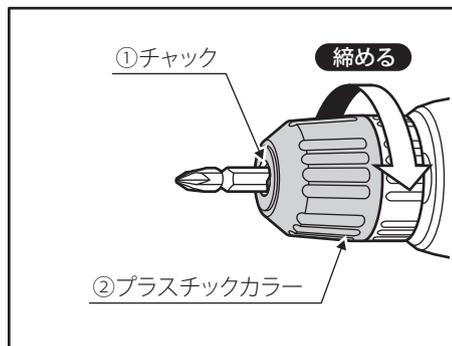
ビットの脱着は、必ず差し込みプラグを抜いて行ってください。交換中に不意に始動する恐れがあり、危険です。

■ビットの取り付け・取り外し

- ①プラスチックカラーを左方向にまわしてゆるめます。
チャックが開いたら、ビットを確実に差し込んでください。



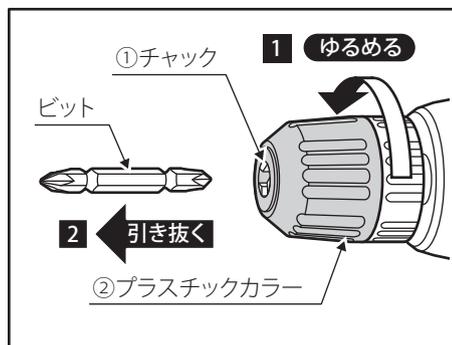
- ②プラスチックカラーを右方向に強くまわして、チャックを締めてください。



⚠ 注意

- ・締めたり、ゆるめたりする際に、レンチ等は使用しないでください。

- ③ビットを取り外す時は、プラスチックカラーを左方向にまわしてゆるめてください。
チャックが開いたら、ビットを引き抜いてください。



ご使用前の準備

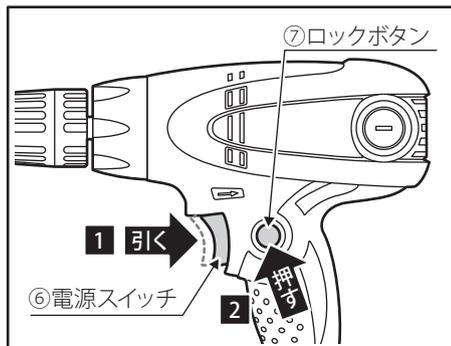
※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

⚠ 警告

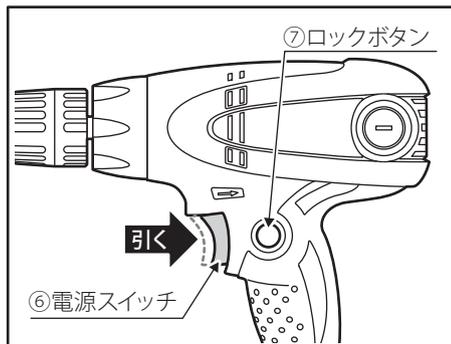
- ・回転している状態のまま、床などに放置しないでください。大変危険です。
- ・ロックボタンは必要時以外は必ず解除してください。
- ・差し込みプラグを電源に差す前に、一度電源スイッチを引き、ロックボタンが解除になっているか、必ず確認してください。

■ロックボタンの操作方法

- ①電源スイッチを引きながらロックボタンを押すと、電源スイッチが引かれた状態で固定され、電源スイッチから手を放しても連続運転が可能になります。



- ②連続運転を解除する場合はもう一度電源スイッチを引いてください。連続運転が解除されます。



ドライバを使用する

※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

⚠ 注意

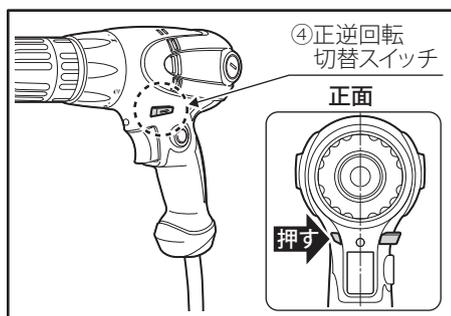
正逆回転切替スイッチで回転方向を切り替える時は、必ず電源スイッチから手を放し、モーターが停止していることを確かめてください。必要以上の正転、逆転の切り替えはおやめください。故障の原因になります。

■ 回転方向の切り替え

正逆回転切替スイッチの切り替えによって、ビットの回転方向を切り替えることができます。

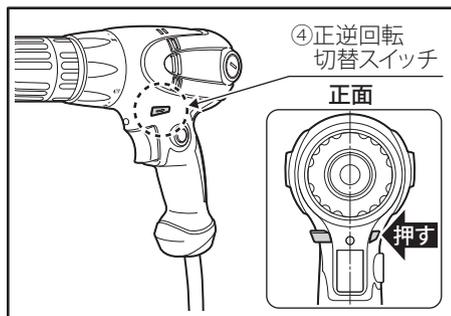
● 正転 (締める・穴をあける)

正逆回転切替スイッチが正面から見て右に飛び出した状態にすると、正転 (締める) し、ねじ締め・穴あけができます。



● 逆転 (ゆるめる)

正逆回転切替スイッチが正面から見て左に飛び出した状態にすると、逆転 (ゆるめる) で使用できます。



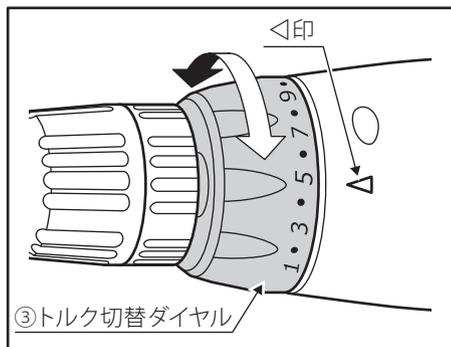
ドライバを使用する

※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

■トルクの切り替え

使用目的に応じて、ねじで20段階、または、ドリルに合わせてトルクを調整できます。

トルク切替ダイヤルをまわし、本体上部にある△印に「1～20」の目盛、または「 (ドリル)」を合わせてご使用ください。



■トルク選定の目安

目盛	1・3・5・7・9・11・13・15・17・19・			
作業の目安	小ねじの締め付けや、やわらかい木材	 かない木材 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>使用不可</td> <td>太い木ねじや、穴あけ</td> </tr> </table>	使用不可	太い木ねじや、穴あけ
使用不可	太い木ねじや、穴あけ			

※上記の作業内容は目安です。材質、作業条件等で数値は変わります。

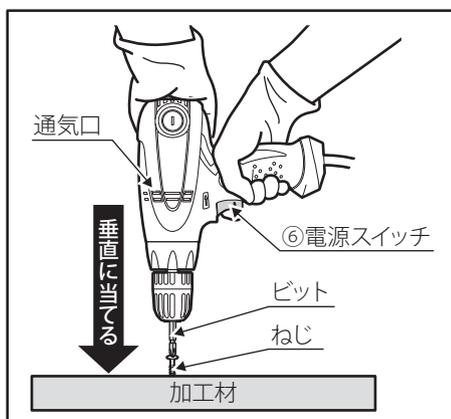
※「 (ドリル)」はドリル作業専用としてご使用いただくためにクラッチ機能は付いておりません。

※クラッチ機能とは、ある一定の負荷が加わるとビットが空回りし、ねじの締め込み過ぎを防ぐ機能です。

■ドライバの使用方法

- ①ねじに対して垂直にビットを押し当て、電源スイッチをゆっくりと引いてください。
- ②本体の後ろ部分に手を添えてねじを押し込むように、力をかけてください。

※ねじ側に力をかけずに回すと、ビットが空転し、ねじ頭の溝がなめる(削れる)可能性があります。



⚠ 警告

通気口を手でふさがないようにしてください。本体が熱を持ち危険です。

ドリルを使用する

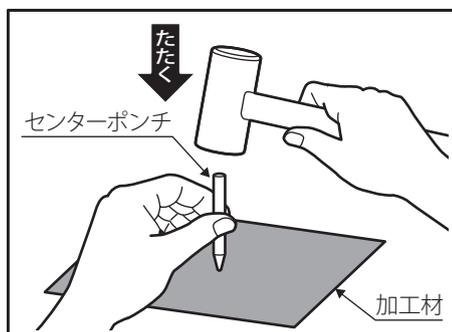
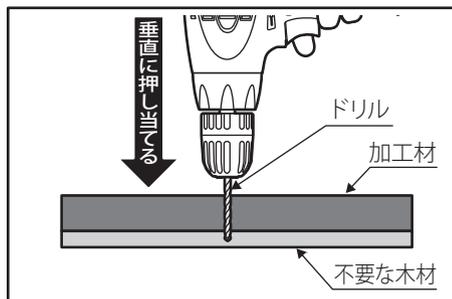
※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

■ドリルの使用方法

●木材の穴あけ

- ①トルク切替ダイヤルを  (ドリル) に合わせます。カチッと音がするまでまわしてください。 **P14**
- ②ドリルは加工材に対して、垂直に押し当ててください。
- ③不要な木材を下に置き、一緒に穴をあけてください。
不要な木材と一緒に穴をあけると加工材の裏側がきれいに仕上がります。

※小径ドリルは折れやすいので注意してください。飛び散ってけがの原因になります。

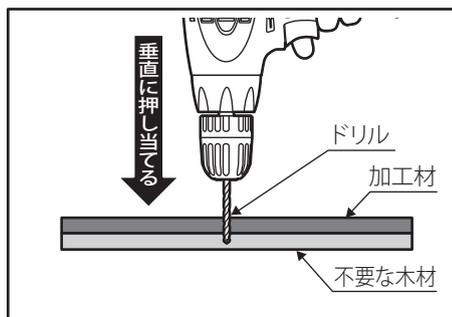


●金属の穴あけ

- ①刃がすべりやすいので、穴をあける位置にセンターポンチでくぼみをつけてください。
- ②トルク切替ダイヤルを  (ドリル) に合わせます。カチッと音がするまでまわしてください。 **P14**
- ③ドリルを加工材に対して垂直に押し当てて穴をあけてください。

※ドリルの先に切削油等をさすと、穴あけがスムーズに行えます。

※大きい穴をあける際は、最初に小さい穴をあけてから徐々に大きくしていくと、スムーズに穴あけが行えます。



■木ねじ下穴径の目安

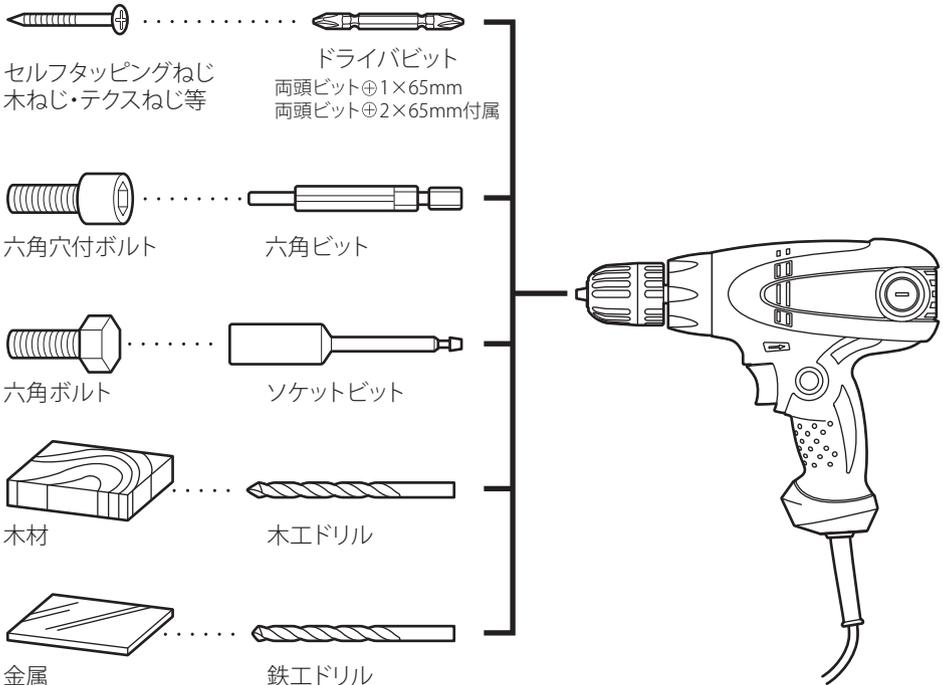
木ねじ締めつけの際、ドリルで下穴をあけることによって作業効率のアップ、また、加工材の割れを防ぐことができます。

木ねじの直径	下穴の直径
3.1mm	2.0～2.2mm
3.5mm	2.2～2.5mm
3.8mm	2.5～2.8mm
4.5mm	2.9～3.2mm
4.8mm	3.1～3.4mm
5.1mm	3.3～3.6mm
5.5mm	3.6～3.9mm

ビットの種類と接続例

■接続例

本締めや固くてまわらないボルト・ナット・ねじは、スパナ・ドライバ等の手動工具、インパクトドライバ等の電動工具をお使いください。



※六角ビット・ソケットビット・木エドリル・鉄エドリルは、付属していませんので、別途お買い求めください。

故障かな？と思ったら

※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

●次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

症状	原因	解決方法
作業効率が上がらない。	①ドリルの切れが悪い。	①ドリルを交換してください。
	②ドリルの種類が加工材に合っていない。	②木材には木工用ドリルを金属には鉄工用ドリルを取り付けてください。
	③ビットの摩耗によって空回りが多くなっている。	③ビットを交換してください。 P11 →
	④トルクの設定が加工材や作業内容に合っていない。	④加工材や作業内容に合ったトルクに合わせてください。 P14 →
作動しない。	①差し込みプラグが外れている。	①差し込みプラグを正しく電源プラグに差し込んでください。
	②カーボンブラシが摩耗している。	②『カーボンブラシの点検』を参照してください。 P19 →
電源スイッチが引けない。	正逆回転切替スイッチが、中央になっている。	正逆回転切替スイッチを正か逆に合わせてください。 P13 →
運転中にビットがぶれる。	①チャックがゆるんでいる。	①チャックを強く締め、ガタつかないように調整してください。 P11 →
	②ビットが確実に取り付けられていない。	②ビットを再度取り付け直してください。ゴミ等が付着している場合は除去してください。 P11 →

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品等を送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

保守と点検

⚠ 警告

お手入れや点検の際は、必ず差し込みプラグを抜いてから行ってください。

■作業後のお手入れ

- 油汚れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。
- ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を傷めます。また、水洗いは絶対にしないでください。

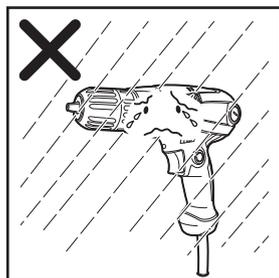
■各部取付ねじの点検

各部取付ねじは、定期的に点検し、ゆるんでいたら締め直してください。そのまま使用すると危険です。

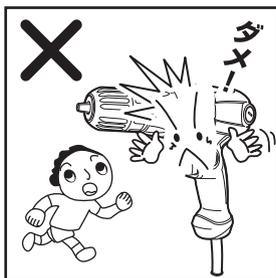
■保管について

使用しない場合はきちんと保管してください。
次の場所には保管しないでください。

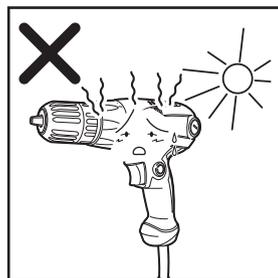
- 軒先など雨がかったり、湿気のある所



- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所



- 直射日光の当たる所



※各部名称・番号はP8～P10をご参照ください。

⚠ 警告

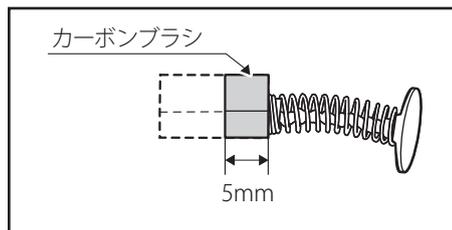
カーボンブラシの点検・交換の際は、感電防止のため、必ず差し込みプラグを抜いてから行ってください。

※カーボンブラシの点検、交換には⊖ドライバが必要です。付属品ではありませんので、別途ご用意ください。

■カーボンブラシの点検

●カーボンブラシは定期的に点検し、5mm程度になったら新品と交換してください。

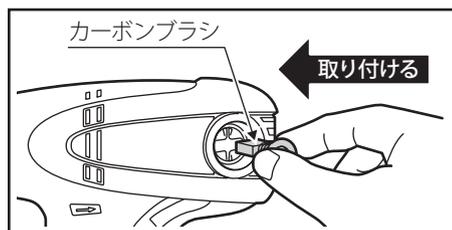
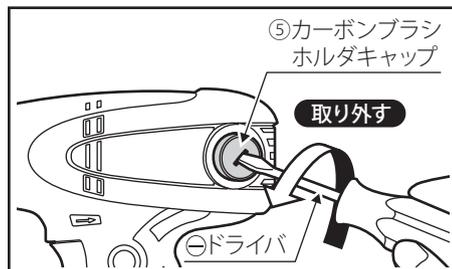
※カーボンブラシは別売しております。本機をお買い求めの販売店までお問い合わせください。



■カーボンブラシの交換方法

※カーボンブラシは2個で1組になっております。交換は必ず同時に行ってください。

- ①事故防止のため、差し込みプラグを抜いてください。
- ②⊖ドライバでカーボンブラシホルダキャップを取り外します。
- ③古いカーボンブラシを取り出して新しいカーボンブラシと交換してください。
- ④カーボンブラシホルダキャップを元の通りに取り付けてください。
- ⑤反対側のカーボンブラシも同様に交換してください。



■別売品について

下記部品は、別売品がございます。お買い求めの販売店または当社までお問い合わせください。

名称	品番	入数
ACドリルドライバ用 カーボンブラシ	AC280DD2-CB	1set (2個)

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品名	ACドリルドライバ	型式	AC-280DD2
お買い上げ日※	年 月 日	保証期間	6ヶ月
お客様※	ご住所	〒	
	ご氏名	様	
	電話番号	- () -	
販売店※	住所		
	店名		
	電話番号		

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

株式会社パオック

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <https://www.paock.co.jp>

E1184-Q 2405